

# 相談室だより

令和6年4月5日発行 第440号



公益財団法人井之頭病院理念「患者様の権利尊重」

基本方針1. 人権を尊重した医療の提供

2. 誠心、誠意、誠実をこめた奉仕

3. 社会復帰促進とノーマライゼーションへの援助

発行：井之頭病院相談室 0422-44-5331(代)

〒181-8531 三鷹市上連雀 4-14-1

URL <https://www.inokashira-hp.or.jp>

## 当院をご利用されているご家族向けの催し

**対象：**当院を受診したことがある方のご家族

当院の医師や精神保健福祉士による有料相談に来られたことがあるご家族

**注意：**当日は感染症対策のため、マスクの着用・手指消毒・検温等にご協力をお願いします。

当日 37℃以上の発熱がある場合にはご参加いただけません。

**要予約：**予約制（各回定員があります） 当院 2号館 1階 4番相談受付窓口に来院、

または電話で各担当までお申込みください。参加方法をご案内いたします。（☎0422-44-5331 代表）



### 【つながろう 家族のための わわわ会】

オンライン(Zoom)と対面開催

統合失調症等の治療や支援、ご本人との付き合い方について一緒に学び合う場です。1クール5回シリーズ。前日 16時までにご予約ください。

※4月はお休みです

日時：5/25 (土) 10:00~12:00 ※原則毎月最終土曜日

テーマ：病気の理解『統合失調症ってどんな病気？』

講師：当院医師

内容：各回、講義と質疑 定員：各回、対面 14名まで

費用：無料 テキスト（5回分含）をご希望の方は相談窓口（4番）で販売（500円税込み）

次回の予定：6/29 (土) 10:00~12:00

テーマ：薬の理解『お薬の効果と副作用』

講師：当院薬剤師

要予約

### 【家族セルフヘルプグループ かけはし】 対面開催

家族による家族のための相談例会です。

ご予約の上、ご来院ください。 ※毎月第2土曜日

日時：4/13 (土) 14:00~15:30

定員：14名まで

費用：無料

要予約

### 【家族懇談会】 対面開催

ご家族の日頃の悩みや気になっていることについてスタッフと一緒に考える場です。ご家族自身の気持ちを話したり、他のご家族の体験談を聞き、その中でご家族自身の気持ちを整理したり、つながりを感じていただければと思っています。

日時：4/27 (土) 14:00~15:30 (13:45受付開始)

※原則毎月最終土曜日

定員：12名まで

費用：無料

要予約

### 【認知症家族会】 対面開催

日時：4/20 (土) 10:00~11:30 ※偶数月 第3土曜日

内容：認知症の方との付き合い方についてのプログラムと懇談会を予定しています。

費用：無料 場所：1号館1階 喫茶「いこい」（1号館に入る前のガラス張りのお部屋です）

お申込み・問い合わせ：2号館1階 外来窓口（5番）にお声がけください。電話での申し込みも対応しております。

要予約



## アルコール依存症関連



### 【アルコール家族教育プログラム】 対面開催

ご本人の回復に役立つ、アルコール依存症に関する講義です。講義内容によって、医師・精神保健福祉士・看護師等が講師を務めます。 毎月第1~第4土曜日 10:00~11:20 費用：無料

4/6 (土) アルコール依存症とその治療について（担当：医師）

4/13 (土) アルコール依存症が家族へ及ぼす影響（担当：看護師）

4/20 (土) アルコール依存症からの回復と社会資源（担当：精神保健福祉士）

4/27 (土) アルコール依存症と家族の対応（担当：看護師等）

アルコール依存症関連プログラムは、すべて対面開催。

予約不要です。直接、当院 3号館1階アルコールデイケアホールへお越しください。

R6年4月から当院に受診・相談歴のない方でも参加可能です。

### 【アルコール家族ミーティング】 対面開催

ご家族自身の気持ちを整理し、ご本人との関係を見直すことを目的としています。ご家族同士のつながりの中で癒されることを実感していただいています。

毎月第1~第4土曜日 11:30~12:30 4/6(土)・4/13(土)・4/20(土)・4/27(土) 費用：無料

# 4月からの病棟担当のお知らせ



病棟	医師	作業療法士	精神保健福祉士
1-2	浅野・荻野・[*]	工藤(由)	前沢・嶋津
1-3	菊池・稲村・[小菅]	太田	大塚・川口
1-4	植村・野村・[*]	井口	原・小島
1-5	木下・於保・[藤原]	本山・倉友	田中
1-6	黒田・岩田・[吾郷]	本山・工藤(詩)	神田・嶋津
1-7	田中・永井・渡辺・[平岡]	井口・*	小島
1-8	田中・浅野・永井・荻野・渡辺	愛宕・倉友	神田
2-3	於保・小田桐・野村・[*]	太田	前沢
2-4	植村・黒田・岩田・[*]	*	原
2-5	夏目・小田桐・永本・兵頭・*	水谷	宮本・*
2-6	稲村・坂井・*・*	愛宕	松本
3-2	藤代・黒澤・涌水・浅井(内科)	工藤(詩)・水谷	村越

[ ] 非常勤医師 \*は新入職者

今年度もよろしくお願いいたします



## 令和5年度 地域移行・地域定着支援関係者懇談会を開催しました！

令和6年2月27日、井之頭病院にて「令和5年度 井之頭病院地域移行・地域定着支援関係者懇談会(以下、地域移行懇談会)」を開催しました。

当院では地域移行支援(退院に向けた医療・福祉サービスの導入、地域生活に必要な支援体制の調整など)に力を入れており、様々な取り組みを行っています。地域移行支援を進めるにあたっては、ご本人の意向をうかがいながら地域の支援者との橋渡しを行い、ご本人を中心としたチームとして、支援を行います。その中で、地域の支援者と病院が円滑な連携を取ることがとても重要です。

この地域移行懇談会は、当院が地域移行支援を進めていくにあたり、普段から関わりのある地域の事業所や行政の方々に当院の地域移行支援に関する現状を知っていただき、お互いに意見交換を行うことで、より一層連携を強化することを目的に年に1度開催しています。

当院で、最初に地域移行懇談会が開催されたのは平成20年で、当時は「退院促進支援事業に関する報告会・懇談会」という名称で開催されました。外部関係機関からの参加者は6事業所7名、院内スタッフの参加者は9名という比較的小規模なものでした。

コロナ禍以降はオンラインでのリモート開催となっていたため、今回の地域移行懇談会は、4年振りの対面開催となりました。外部関係機関が30事業所35名、院内スタッフは25名、計60名の参加があり、この十数年地域の支援者の方々と取り組んできた地域移行支援の積み重ねを感じることができました。

当院の地域移行支援の状況について、医師・看護師・ソーシャルワーカーより報告を行った後、各々のグループに分かれて、グループワークを行いました。久しぶりの対面開催ということもあり、どのグループも非常に活発な意見交換が行われていました。やはりお互いに顔を合わせて話をすることでより一層、相互理解が深まるものだと実感しました。地域の支援者の方々からは、普段知る機会が少ない病院からの地域移行支援の実績報告やソーシャルワーカー以外の病院スタッフとの交流について、好評の声が多く聞かれました。

今後も地域の支援者の方々との連携を大切にし、患者さんの地域移行支援に積極的に取り組んでまいりたいと思います。

地域連携室 馬場

## 退職者からのごあいさつ

みなさんこんにちは。3月に退職して、4月から子どもたちと北海道で山村留学をしています。この挨拶を書いているときはまだ3月なので、いったいどんな生活をしているのか、自分でも想像が付きません。

学生時代のデイナイトケアでのボランティア活動から20数年、たくさんの患者さん、ご家族、スタッフのみなさんに支えられてここまで続けることができました。今、感謝しかない気持ちであることを、当時井之頭病院の相談員になりたいけれど、不安でいっぱいだった自分に伝えてあげたいと思います。在職中は本当にありがとうございました。どうぞみなさんもご自分のことを大切にお過ごしください。

相談室 中村



# 4月の異動のごあいさつ



## デイケア⇔相談室

小島：デイケアから相談室へ異動して参りました、小島智子と申します。8年ぶりに相談室で働かせていただくため、ワクワクとドキドキが入り交じった気持ちです。ご迷惑をおかけすること多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

田中：デイケアでは、メンバーの皆さんからたくさんの元気をもらいながら過ごさせていただきました。デイケアから離れる寂しさもありますが、相談室でもデイケアでの経験をいかして頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

近藤：相談室ではたくさんの方々のお世話になり本当にありがとうございました。相談室の経験を活かしてデイケアでも一から頑張ります。よろしくお願い致します。

前田：入職から5年間、病棟担当としていろいろな経験を積ませていただきました。まずは患者様、いつも助けていただいている皆様に感謝を伝えたいです。デイケアでもこの5年間で学ばせていただいたことを活かして、PSWとして成長したいです。引き続きよろしくお願い致します。

## 地域連携室⇔相談室

原：地域連携室から相談室に異動となりました。3年ぶりの相談室です。今年度は精神保健福祉法の改正に伴う大きな動きもあり、改めて一つ一つ丁寧に確実に実践していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

佐々木：デイケア部から相談室に異動となり、早3年。担当した患者さんとは、それぞれが望む生活を実現するために一緒に悩んだり、一緒に外出したりして、患者さんを通して貴重な経験をさせていただきました。携わったほんの一部でも、力になっていると幸いです。退院支援の過程で、地域の相談支援事業者にもたくさん出会うことができ、私自身のネットワークが広がったことを嬉しく思っています。4月より地域連携室の一員となり、これまでと違う立場で、患者さんとかかわることになりますが、ソーシャルワーカーとして成長し続けられるよう、精進してまいります。引き続きよろしくお願い致します！

## 自立支援医療制度をご存じですか？

「自立支援医療」とは、統合失調症、そううつ病、うつ病、アルコール依存症等について、通院医療の際にかかる医療費の一部を公費で負担する制度です。利用すると、自己負担額は保険診療の1割となります。(注：登録した医療機関や薬局、訪問看護ステーションに限ります。なお、当院は院外処方です。)

また、対象者の「世帯」の所得等に応じて1ヶ月の自己負担の限度額が設定されており、さらに、都内在住の方は、「世帯」が非課税の場合、申請により自己負担額がゼロになります。更新は1年ごとで、2年に一度診断書の提出が必要になります。当院での診断書料金は5,500円(税込み)です。お住まいの自治体によって、独自に診断書料金の助成が受けられる場合があります。

## 心身障害者医療費助成制度(マル障)をご存じですか？

精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方(※)は、申請により「マル障」が利用できます。「マル障」を利用すると、医療機関での(精神科以外でも)外来・入院にかかる保険診療の自己負担が1割となり、住民税非課税の方は自己負担が免除となります(ただし、入院中の食事療養費は対象外)。更新の手続きもお忘れなく！

※所得が基準額を超える方、生活保護受給中の方、65歳までに手帳の申請をしなかった方は対象外です。

編集後記：今月号で相談室だより担当を卒業することになりました。たくさんの方々のご協力で楽しく作成を行うことができました。ありがとうございます。今後も読者の皆様からのご意見をお待ちしております！（こん）



ホームページでも相談室だよりの最新号やバックナンバーをご覧いただけます

井之頭病院ホームページより「精神保健福祉相談」→相談室だよりの「ダウンロード」をクリック



次回は5月7日発行予定です

